**大阪商工会議所（平成２７年６月）**

テーマ別でおさえるべきポイントを解説！

「台湾人事労務」セミナー

台湾は、ものづくりの基盤が整っているだけでなく、中国ビジネスを展開する上での重要拠点として、台湾進出を検討する日本企業が増加しています。一方、日本企業にとって台湾人材を雇用する上で、「優秀な社員の採用と継続雇用」は大きな課題であり、台湾の慣習や労働基準法に応じた環境づくりや援助施策の体系の整備が必須です。本所では台湾の人事戦略立案、採用などに精通した講師を台湾からお招きし、下記のとおり「台湾人事労務」セミナーを開催します。台湾への進出や今後、台湾とのビジネスをご検討の企業の皆様は、ぜひご参加ください。

ご参加された方には、「台湾労基法の小冊子（日本語版）をお渡しいたします。

日　　程：平成２７年　７月１６日（木）　　午後２時～同４時３０分

**場　　所：大阪商工会議所　地下１階　２号会議室　（大阪市中央区本町橋２番８号）**

**参加費： 無　　料　（会員・非会員とも）**※当日は受付でお名刺を頂戴いたします。

**定　 員：４０名（先着順）**※事前のお申込みが必要です。※会議主催者の事情によりご参加をお断りすることがあります。

**プログラム：**※16:10～16:30は質疑応答の時間とさせて頂きます。

　【第１部】14:00～14:40　台湾現地人材の雇用・活用のポイント

講師：パソナ台湾　人事コンサルティング部門部長　清高　珠美　氏

親日で日本語能力も高い台湾人を採用して日本で勤務させる場合、台湾社員をいかに活用し定着させるか、

そのプロセスや選考の留意点など、社会保険などの雇用コストも含めてお話しします。

【第２部】14:40～15:20　台湾人事労務上の注意点

　　　　　　講師：パソナ台湾　人事コンサルティング部門人事労務シニアコンサルタント　島田　誠　氏

　　　　　　台湾に法人を設立、台湾現地社員を雇用した際に、整備すべき人事労務制度および慣習、労使争議が

起こりやすい状況などを台湾労働基準法の改正の動きや実例を踏まえてお話しします。

【第３部】15:30～16:10　　日本人駐在員の給与処理について

講師：(株)パソナ　グローバル事業部　担当部長　西本　浩　氏

　　　　　　 現地社員と異なる日本人駐在員の給与処理、外部委託した場合、コンプライアンスを守りながらどのよう

 に納税処理を行うとよいかについて具体的に説明します。

**お申込み：①下記の申込書に必要事項を記入の上、７月１０日（金）までに、ＦＡＸでお申込みください。**

**②ホームページからもお申込みいただけます。**

**http://www.osaka.cci.or.jp/event/seminar/201506/D11150716017.html**

※ 会議運営の妨げ、他の参加者へのご迷惑になる行為があった場合は、ご退場いただくことがあります。

**問合先：大阪商工会議所　 国際部　　 山田・名越　　　TEL：06-6944-6400**

**ＦＡＸ．０６-６９４４-６２９３**　　　　大阪商工会議所 国際部 山田行

7/16　台湾人事労務セミナー 申込書

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 会 社 名 |  |  会員 番号 |  |
| 所 在 地 | 〒　　－ |
| Ｔ Ｅ Ｌ |  | Ｆ Ａ Ｘ |   | 従業員数 | 名 |
| ﾌﾘｶﾞﾅ受講者名 |  | 所属･役職 |  |
|  |
| e-mailアドレス |  |

ご記入頂いた情報は､大阪商工会議所からの各種連絡・情報提供のために利用するのをはじめ､講師には参加者名簿として提供します｡